

先生方が、生徒と真剣に向き合ってください点が良かった

R. K.

東京科学大学（旧東京医科歯科大学） 医学部 医学科 進学
水戸市立 飯富小学校 卒業

中3から高3まで所属していた医学コースでは、様々な医療従事者の方々の講座を通して、医学・医療への関心を深めることができました。高2のときに約1年間かけて取り組んだ探究活動を通して、常に探究心を抱いて学び続けることが医師には求められることであり、医師になることは難しいことだと改めて実感したと同時に、将来研究の面でも社会に貢献できる医師になるという決意ができたと思います。また、医学部受験に向けたサポートが充実している点が本校の医学コースの素晴らしい点であると思います。外部講師による小論文や面接対策講座を受けることができ、塾に通わなくても、医学部特有の入試対策に取り組むことができました。出願校を決める際には、模試の成績などを基準に、校内の先生からはもちろん、外部の講師の方からもアドバイスをいただくことができ、不安を最小限に減らし、受験期を乗り越えることができたと思います。

私は6年間吹奏楽部に所属していました。吹奏楽部の活動は忙しく、勉強と部活動の両立を困難に感じることもありましたが、周りの方々の支えのおかげで、最後まで楽しくやり切ることができたことは学生生活一番の思い出です。日々の練習の中で、諦めずに努力を続ける粘り強さを身に付け、コンクールや定期演奏会に向けて互いに切磋琢磨のできる部員のみんなとの信頼関係を築くことができました。また、様々な面でサポートくださる顧問の先生方、保護者の方々への感謝の気持ちを忘れずに演奏することの大切さを学ぶこともできました。吹奏楽部での経験は受験の糧になり、吹奏楽部での6年間があったからこそ、私は人間として成長することができたと感じています。

茨中・茨高の良い点は、先生方が生徒と真剣に向き合ってください点だと思います。先生方は、生徒が理解しやすいような工夫を凝らした授業を実施してくださるだけでなく、生徒と一緒に真剣に体育祭や文化祭などの学校行事に取り組んでくださるため、楽しく学校生活を送ることができます。進路に関する相談も親身になって聞いてくださり、生徒の夢を尊重した上でアドバイスをしてくださるため、私自身も夢を諦めずに受験に臨むことができました。また、友人とは6年間かけて信頼関係を築き上げることで、受験期には互いに助け合い、高め合うことのできる関係性になることができ、吹奏楽部のように中学生と高校生が共に活動する部活動では、先輩や後輩との関わりも増え、部活動以外の面でも支え合うことができる点も茨中・茨高の良い点であると思います。

大学進学後は、茨中・茨高で学んだことを活かしながら、医師になるという目標に向かって勉学に励んでいきたいと思っています。そして将来、臨床医として目の前の患者さんが必要とする医療を提供するだけでなく、研究医としてより多くの患者さんのための医療を提供できるような医師になり、茨城県の地域医療に貢献していきたいです。